



寺島しのぶ 常盤 貴子

落井 実結子 (子役)
 安達 祐実
 渡辺 いっけい
 東 ちづる
 宅麻 伸
 春風亭 昇太
 辰巳 琢郎
 渡辺 梓
 窪塚 俊介
 山田 邦子
 小倉 蒼蛙 (一朗)
 堀内 正美
 松木 路子
 磯村 みどり

高島 礼子
 船越 英一郎

両親は知的障がい者
 貧しくとも
 こんなに豊かな家族の物語

私のかあさんは、知的障がい者でしたが、私にとって最高の母でした

障がい者たちを、ここまで幸福に
 生き活きと描いた映画が過去にあったらうか

監督・ゼネラルプロデューサー
山田火砂子
 プロデューサー
 上野 有

わたしのかあさん ー天使の詩ー



脚本 山田火砂子、坂田俊子 音楽 朱花 撮影 高間賢治 照明 上保正道 録音 前田一穂 美術 山下修侍 美術 小堺なな 制作 株式会社 現代ぷろだくしょん



宅麻伸

小倉蒼蛙(一朗)

辰巳琢郎

東ちづる

渡辺梓



監督 山田火砂子

子ども家庭庁子ども家庭審議会推薦
 児童福祉文化財



『わたしのかあさん』
 公式サイト
www.gendaipro.jp/mymom/

映画『わたしのかあさん ー天使の詩ー』のテーマ

児童福祉文化賞(児童健全育成推進財団選定)受賞の児童文学『わたしの母さん』(菊地 澄子作)が原作。小学校4年生の高子が、両親の知的障がい気づき、葛藤する。「世間」の声や目線に押しつぶされ、「恥ずかしい、よその家の子になりたい」と思い詰める…。物語は、障がい者福祉施設園長となった現代の高子(常盤貴子)を取り巻く状況と、1980年代の母・清子(寺島しのぶ)との回想エピソードを中心に展開する。冒頭から、実際に障がいがある子どもたちが自然な姿で登場し、俳優らとにぎやかにかわる。家族の葛藤のエピソードは、監督自身が知的障がいがある娘を抱え、社会と向き合ってきた、という経験に裏打ちされている。さらに清子の母・秀子のエピソードや、社会福祉の父・糸賀一雄の足跡も紹介されることで、戦後3世代、4世代にわたり、制度や偏見をこえてきた人々の営みも伝わってくる。「武器よりも福祉にお金を」、「なんで誰も戦争を止めないんだ」など、現代の日本や世界への率直なセリフもためらわず盛り込まれる。認知症、ヤングケアラー、共働き、など様々な社会的課題も意識されるだろう。「善をもって、悪に報いる」。弱さを抱えた小さな家族の前向きな姿が、戦いに満ちた現代世界に一筋の光を見せてくれる。

ソードや、社会福祉の父・糸賀一雄の足跡も紹介されることで、戦後3世代、4世代にわたり、制度や偏見をこえてきた人々の営みも伝わってくる。「武器よりも福祉にお金を」、「なんで誰も戦争を止めないんだ」など、現代の日本や世界への率直なセリフもためらわず盛り込まれる。認知症、ヤングケアラー、共働き、など様々な社会的課題も意識されるだろう。「善をもって、悪に報いる」。弱さを抱えた小さな家族の前向きな姿が、戦いに満ちた現代世界に一筋の光を見せてくれる。



上映会のお知らせ 各回山田火砂子監督舞台挨拶を予定(開演後、本編上映前)

2024

・開場は各回30分前(予定)・1回につき~2時間30分程(ご挨拶と映画本編110分ほど)・*は字幕付上映

8/31(土) 沖縄市民会館 中ホール

バス「胡屋」停下車徒歩15分、無料駐車場300台 ※イベント時は混雑が予想されます

9/1(日) 那覇市パレット市民劇場

バス「パレットくもじ前」停、沖縄都市モノレール(ゆいレール)「県庁前」駅下車徒歩1分

後援
那覇市

《各会場 開演時間》① 10:30 ② 14:00

前売券販売 デパートリウボウ(4F チケットカウンター)(代)098-867-1171/大兼久フサ子(090-6868-1188)

※製作協力券にでも入場可。

●前売券 一般:1,300円 ●当日券 一般:1,800円 **チラシ割引** 当日一般:1,500円/小学生:800円

※本チラシをご持参で3名様まで有効

お問い合わせ || 現代ぷろだくしょん 03-5332-3991 (平日10時~18時) e-mail:gendaipro@gendaipro.jp